

## 『まるごと』コースのポートフォリオ

ジョヴィータ サンチョ  
マニラ日本文化センター

## 1. 実践の背景

マニラの日本文化センター（以下、JFM）では、2012年4月17日より、『まるごと 日本のことばと文化』（以下、『まるごと』『かつどう』編のみを使用してパイロットコースを開始した。「かつどう」編のみを使用している理由は、①『まるごと』『かつどう』編は会話中心なので、他の日本語学校の授業と内容的に重ならない。②聴解と会話が苦手な学習者には、『まるごと』『かつどう』編の内容が合っている。③日本の生活文化に関する学習項目が多く、学習者が興味を持っている。上掲3つの理由に加え、教師が『まるごと』スタイルの教え方にまだ慣れていないので、最初に「かつどう」編だけのコースを開いた。

## 2. 実践の内容

## 2.1 パイロットコースの概要

パイロットコースのスケジュールは、以下の通りである。

	コース名	日時	期間
①	入門 A1 モジュール1	火曜日・木曜日 6:20-8:30	2012年4月17日～5月29日
②	入門 A1 モジュール2		2012年5月31日～7月12日
③	初級1 A2-1 モジュール1		2013年9月3日～10月13日
④	初級1 A2-1 モジュール2		2013年10月22日～11月28日
⑤	初級2 A2-2 モジュール1		2014年2月18日～5月6日

授業時間は、全レベル共通で、1コマ120分で週に2回、6週間のコースで計12回の授業を行った。

各コースの使用教科書は、以下の通り。

	コース名	教科書
①	入門 A1 モジュール1	『まるごと 入門 A1』 かつどう 1課～10課
②	入門 A1 モジュール2	『まるごと 入門 A1』 かつどう 11課～18課
③	初級1 A2-1 モジュール1	『まるごと 初級1 A2-1』 かつどう 1課～10課
④	初級1 A2-1 モジュール2	『まるごと 初級1 A2-1』 かつどう 11課～18課
⑤	初級2 A2-2 モジュール1	『まるごと 初級2 A2-2』 かつどう 1課～8課

教科書1冊を二つのモジュールに分けて使用した。モジュール1はトピック1～5で、24時間で修了、モジュール2はトピック6～9で、24時間で修了した。

## 2.2 学習者

パイロットコースに参加した学習者の属性は、以下の通り。

	コース名	人数	属性
①	入門 A1 モジュール1	13人	【性別】男性4人、女性9人 【年齢】10代3人、20代4人、30代3人、40代1人、50代1人、60代以上1人 【職業】大学生2人、会社員8人、他3人

②	入門 A1 モジュール2	10人	【性別】男性3人、女性7人 【年齢】10代2人、20代4人、30代3人、40代1人、50代1人、 【職業】大学生2人、会社員6人、他3人
③	初級1 A2-1 モジュール1	13人	【性別】男性7人、女性6人 【年齢】20代6人、30代7人 【職業】大学生1人、会社員10人、他2人
④	初級1 A2-1 モジュール2	10人	【性別】男性4人、女性6人 【年齢】20代5人、30代5人、 【職業】大学生1人、会社員9人、
⑤	初級2 A2-2 モジュール1	10人	【性別】男性5人、女性5人 【年齢】10代1人、20代6人、30代3人 【職業】高校生1人、会社員9人、

### 2.3 ポートフォリオの実践

JFMでは『まるごと』『かつどう』編のみ日本語教室を開始した。会話中心のコースなので、ペアで話す活動が多く、文法説明は少ない。学習者が宿題を出しているか、教師がチェックリストを作った。ポートフォリオは、最初の段階から学習者評価の一つの項目として取り入れた。ポートフォリオの概要は、以下の通り。

評価	入門 A1	A2-1	A2-2
評価する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Can-do チェックシート</li> <li>・日本文化体験記録シート（各トピック）</li> <li>・教科書（『まるごと』）の練習</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化体験プロジェクト（評価には入れていない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化体験プロジェクト</li> <li>・漢字</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化体験プロジェクト</li> <li>・漢字</li> <li>・文法</li> </ul>
評価しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本文化体験記録シート（コースの前と後：学習の目的を書いてもらう）</li> <li>・ポートフォリオふりかえりシート</li> <li>・復習と発表のふりかえりシート</li> </ul>		

「Can-do チェックシート」は各課が終わり次第、評価とコメントを記入させ、提出させた。「文化体験記録シート」は各トピックがおわって、学習者が、『まるごと』の「生活文化」ページについてクラスで話し合った内容を「文化体験記録シート」に記入させ、提出させた。「文化体験記録シート」には、記入しやすくなるようにヒントが書いてある。入門 A1 のコースからは、「Can-do チェックシート」と「文化体験記録シート」を評価の一項目として取り入れた。

当初から「異文化体験プロジェクト」を宿題として学習者に課した。『まるごと』のトピックに合わせて、自分が気づいたことや考えたこと、または自分の文化体験を作文に書かせ、提出させた。入門 A1 パイロットコースでは、「異文化体験プロジェクト」は評価の一項目として取り入れなかったが、初級 1 A2-1 パイロットコースから取り入れた。また、『まるごと』は会話中心なので、初級 1 A2-1 コースから漢字の練習を宿題として課した。初級 2 A2-2 コースからは、漢字に加えて、文法表現の詳しい説明や例文、練習も宿題として課した。これらはいずれも評価の一項目とした。

ポートフォリオの内容として、「日本文化体験記録シート」「復習と発表ふりかえりシート」「ポートフォリオふりかえりシート」などを改善する必要性があった。レベルに応じてポートフォリオの内容を変えた。

【資料1】「異文化体験シート」

**MARUGOTO course**  
**Japanese-Language Culture Experience**  
*Make a record of what you learned, realized, and did in this course!*  
 Use sentences like: “I want to know more about...”,  
 “I didn’t know that...”, “I became interested in...”,  
 “I discovered that...”, “I realized that...”, etc.

**My motivation:**

**Topic 1-Nihongo (Japanese)**

**Topic 3-Tabemono (Food)**

**Topic 2-Watashi (Myself)**

**Topic 4-Ie (House)**

**Topic 2-Watashi (Myself)**

**Topic 5-Seekatsu (Daily Life)**

**\* After the 12 meetings, are there any new viewpoints or changes in yourself? Please write below if any.**

3. 実践の結果

3.1 ポートフォリオ「ふり返りシート」の分析

学習者がポートフォリオについてどんな感想や意見を持っているか、2つのコースにアンケートをした。アンケート結果は【資料2】の通り。

【資料2】ポートフォリオ「ふり返りシート」に書かれた学習者のコメント

(1) ポートフォリオを作るとき、難しかったことは何ですか。

A2-1 モジュール1のクラスの回答	人数	A2-1 モジュール2のクラスの回答	人数
・知らない言葉が多くて、考えていることを どうやって書くか難しかった。(会社員)	1	・Google translate を使って、書くんですが、正しいかどうかはまだ自信がなくて、難しい。(会社員)	1
・「私の町」の紹介です。住んでいる場所には 有名な場所が一つだけなので。(大学の教師)	2	・宿題をするのは一番難しい。時間が 必要ですから。	4
・「私の町」の紹介です。住んでいる場所には有名な場所少ないなので。		・時々宿題をする時間がない。	
		・日本語で書くと時間がかかる。	
		・ポートフォリオを完成する時間は難しかった。宿題はなるべくやるようにしているが、時間が限られているので…	

・時間があれば難しくはないが、(会社員) 時間があまりなくて。 ・いいえ、いいです。楽しみですよ。(アディ)	2	・自己評価が難しい。(アディ)	1
・Can-do シートは難しいです。日本語で書きたいんです。ひらがなや漢字で書いてみたが...	-	・クラスに来られないとき、勉強できなかった。Can-do が難しかった。	1
・まあまあでした。	1	・「出張」について難しかった	1
・私の苦手な所は思い出せない	1	・プロジェクト	1
・なし / 特になし	2	・最初はひらがなでトピックを読むのが難しかった。でも助かりました。	1

(2) ポートフォリオの中でいちばん好きなものは何ですか。どうして好きですか。

A2-1 モジュール1のクラスの回答	人数	A2-1 モジュール2のクラスの回答	人数
・トピック4 日本文化体験シートが好き。	1	・ポートフォリオに使う写真をさがす時は楽しくてよかった。Google translate を使わなくてもひらがなで説明できるようになったことが好き。	1
・好きな季節	2	・トピック毎の宿題が一番好き。カラフルできれいな宿題ができるようにいっしょうけんめいに作っている。	1
・「趣味について」シェアしたい。	1	・Can-do シートのコメントは役に立つ。漢字シートを読むのも好き。	1
・漢字です	3	・漢字シート。一番役に立った。 ・宿題と漢字シート	3
・先生のコメントが好きです。励ましたり、アドバイスをしたりしてくれることはいいと思う。	1	・プロジェクトが好きだが、時間どおりに出せない。	1
・「外国語リスト」が好き	1	・作るのは楽しい。習ったことを使って、自分のことや経験したことなどがシェアできるから。	1
・プロジェクトが好き。いいポートフォリオができるようになった。	1	・「食べ物」のトピックが好きです。持って行きたいもの、食べたいものが言えるようになった。	1
・写真と文化体験シート	1	・Ratings, stickers, awards が好きです。本当に「できた」という感じ。	1

(3) あなたは誰にポートフォリオを見せましたか。

A2-1 モジュール1のクラスの回答	人数	A2-1 モジュール2のクラスの回答	人数
・クラスメートに	12	・クラスメートに ・妹に ・同僚に ・同僚の先生に	10

(4) クラスメートのポートフォリオの中にいいものがありましたか。それは何ですか。

A2-1 モジュール1のクラスの回答	人数	A2-1 モジュール2のクラスの回答	人数
はい、ありました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラフル、creative、</li> <li>・おもしろい(写真)、</li> <li>・シンプルですが、全部そろえてある。</li> <li>・シンプルで、全部日本語で書いてある。</li> <li>・絵がきれいです。</li> <li>・おもしろいです。</li> <li>・文化体験シートが面白い。</li> <li>・クラスメートの写真と経験。</li> <li>・クラスメートの文化についての考え方はおもしろい。</li> </ul>	12	はい、ありました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ have pages on websites</li> <li>・ おもしろい(写真)</li> <li>・ creative (fun to read)</li> <li>・ very neat</li> <li>・ 情報が多い</li> <li>・ きれいに整理してある</li> </ul>	10

(5) モジュール2のポートフォリオの中に何をファイルしたいですか。

A2-1 モジュール1のクラスの回答	人数	A2-1 モジュール2のクラスの回答	人数
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター、日本に関係あるチラシ</li> <li>・今のファイルは十分だと思う</li> <li>・漢字の書き方</li> <li>・写真です。</li> <li>・もっとカタカナと漢字の語彙。</li> <li>・漢字シートです</li> <li>・Can-do シートと似たような物、ex. 'To do list'</li> <li>・ポートフォリオについてはあまり...しかし、宿題や漢字練習シートはいい。</li> </ul>	1 2 1 2 1 2 1 1	なし	0

### 3.2 「異文化体験プロジェクト」の記録の分析

#### (1) 学習者の「異文化体験プロジェクト」の記録シートを分析してわかったこと

「異文化体験プロジェクト」の記録シートを見ると、学習者の日本語学習への取り組み方の変化や日本語能力の向上などが見られた。同じ学習者が作ったプロジェクト（【資料3】）を見ると、入門A1コースと初級1A2-1コースの違いがわかる。入門A1コースでは、コメントや感想が英語で書かれているが、初級1A2-1コースになると、ひらがなやかたかなで書けるようになった。さらに、初級2A2-2コースに進むと、漢字も書けるようになっている。様々なプロジェクトの記録シートを見ると、学習者の考え方や性格などがわかる。努力している、頑張り屋の学習者がかなり多いことがわかった。

#### (2) 学習者が完成したポートフォリオの違い

学習者全員に同じ指導でポートフォリオの作り方を説明した。しかし、それぞれの学習者が完成したポートフォリオに違いが見られた。【資料4】に見られるように、学習者Aのように写真と英語の文章を組み合わせている人もいれば、学習者Cのように写真と日本語の文章を組み合わせている人もある。と思えば、学習者Bのように日本語の文章だけが書かれているシートもあり、同じポートフォリオに入れるシートであっても、その作成方法には個人差が現れていて、興味深い。

ポートフォリオに関する、学習者のコメントやアンケートの質問に対する回答は以下の通り。

#### 1. ポートフォリオを作る時、むずかしかったことは何ですか。

- *It was a bit hard to allot time to finish the stuffs inside the portfolio.*
- *Sometimes, I do not have enough time to do the homeworks. Writing in Japanese takes time.*
- *Grading myself. Haha. Right after the lessons, I feel I remember all :p but after a week I forgot haha!*
- *Limited time to do the assignments & Can-do but as much as possible I try to do it especially the assignments w/ quality and not compromise (I hope)*
- *At first, I find it hard to read the topics name because it is in hiragana but it helped me a lot, it's studying while filing the pages.*
- *I think the most difficult part in making the portfolio are the assignments because you need to allot a time to think of creative way of presenting it. It takes a lot of effort to design the assignment with pictures to each topic.*
- *It was very hard for me to catch-up w/ the can-dos that I missed.*
- *しゅっちょう(トピック?) during our presentation last time I did not able to study the things that the guest need. I am also absent when this topic was discussed. I need to practice writing also.*
- *The difficult part in making the portfolio was when I wanted to tell more about the topic but couldn't since I'm writing in Nihongo and I don't know yet how to say it in Nihongo or haven't come across it in class. Most of the times I consult Google translate, but sometimes I don't feel confident if the translation was correct so I don't use it.*

#### 4. これからの課題

本報告の最後に、ポートフォリオの今後の活用について、課題をまとめておきたい。

第一点目は、「日本文化体験活動」のクラスをどう設けるかである。JFMのコースでは、全体を通して、日本文化についての知識や情報を共有する時間が充分ではない。第2課には日本の「生活文化」のページが設けられているが、第1課には該当ページは設けられていない。結果として、日本文化に関する知識や情報の共有は、限定的なものになっている。JFMの日本語コースの学習者にとっては、実際に日本の生活文化を体験し、知識や情報を共有することができれば、日本語学習に対する動機付けもさらに高まると期待される。

第二点目は、ポートフォリオに保存するものの形式や種類が現状のままでもいいかどうかについてである。本レポートで報告したパイロットコースでは、コース開始時にファイル、Can-doチェックシート、文化体験記録シートなどを受講者に渡し、その目的や使い方を説明したが、今後、レベルやクラスの種類が多くなったとき、例えば、文化体験記録シートの形式をもっと自由にし、学習者が記録しやすい方法で記録を残すような選択肢を与えることも考えられる。

最後に、今後は学習者間のポートフォリオの内容物共有の方法を考える必要がある。今、私たちの生活の中でFacebookは、情報や意見の交換・共有のツールとして、非常に大きな影響力を持っている。ポートフォリオにこのフェイスブックを有効活用することができれば、例えば、文化体験の記録やプロジェクトの内容紹介、種々の成果物をFacebookにアップし、学習者間で気に入ったものに簡単に“いいね”をクリックすることができるような環境が整えられれば、学習者は、日本語学習に対する動機を保持することができるのではないだろうか。

# プロジェクト

## まるごと A1

マリン・デラ・パス

I haven't been eating a lot of Japanese food lately, but from others, it's been a mix of sushi from Sisono Ramen, sushi from tempura from Tsuyu Tokyo, yakimiku from the Tempura, to Inabur food and along Legaspi Street what amazes me most about it food is how they are intricately/deliciously prepared, especially is from a restaurant or just from a simple shop.

Of the foods I've yet to taste, I've not forward to eating ramen and seaweed, along with a glass of sake.

マリン・デラ・パス

## まるごと A2-1

ホウレンソウの 焼きな りょうり  
わたしの 好きな りょうりは  
かれと パラボリです。  
ごつとに の かれ と  
盛が いる の かれ が  
あります。 りょうり は かれは  
好きです。 かれは しゃばくで  
おいしいです。 かれは  
交さい と ビーチン/バター  
と パゴニーが ほしいです。  
マリン・デラ・パス



## まるごと A2-2

マリン・デラ・パス



マリン・デラ・パス

マリン・デラ・パスの 食べかた を しゃばくは  
マリン・デラ・パスの フレッシュメンは、ベトナムの スプリングロー と 似て  
あまり たれを かけて 食べます。  
マリン・デラ・パスの フレッシュメンは、おいしいです。  
マリン・デラ・パスで フレッシュメンを 食べます。  
マリン・デラ・パスが ほしいです。  
マリン・デラ・パスは ほしいです。



マリン・デラ・パス

【資料4】「異文化体験プロジェクト」の記録シートの例

# プロジェクト「まるごと A2-1」

学習者 A	学習者 B	学習者 C
<p>すきなりよじり</p>  <p style="font-size: small; color: red;">Oxenseus-Pmoy Cooking http://overseas-japan-biking.blogspot.jp</p>	<p>私は 好きな 料理は ピクニック あまりしません でも ケーキと チョコレト です 好みます たいえば</p>	 <p>卵焼きです。私は たくさん おおしが</p>
<p>パスタとカルデラです。 Kaldorota wa yagi niku to tamaneji ni tsunete nin niku to shoyu to pote to ga haitemasu. Kono ryouri wa dishi desu yo. Menudo to Apuritade Nitarasuy Aji wa chotto chigaimasu.</p>	 <p>これはわたしのいちばんすきなりょうりです。 フイリビンの「フイリビン」です。色は黒です。 あじは甘くてすっぱいです。ときどき、すしなからいです。 色が怖いですが、それはおいしいです。 とってもおいしいです。よじりたべてください。</p>	